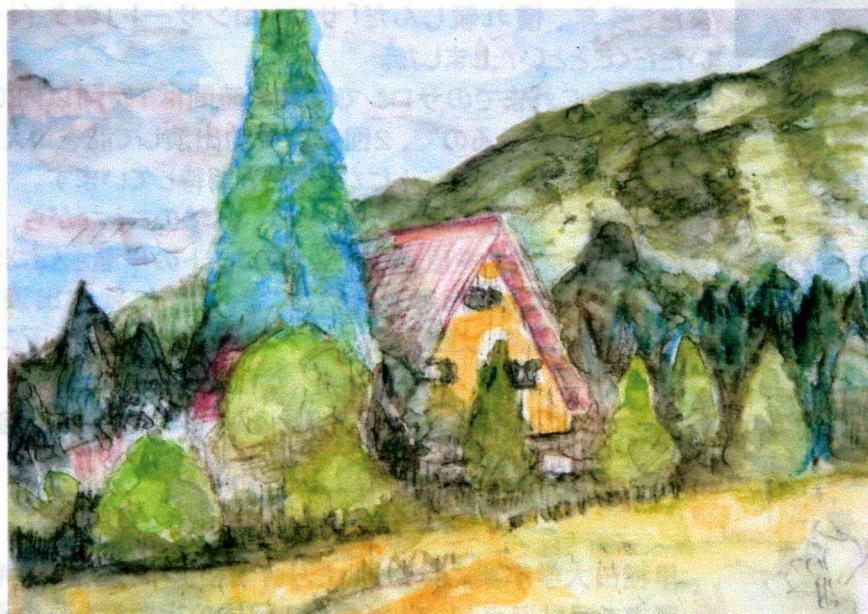


φ Joyful Male Chorus φ
「男声合唱を楽しむ会」

第6回 サロンコンサート



朝のひるがの高原と 民宿『からまつ荘』 塚原 徹也 画



夏合宿 民宿『からまつ荘』の前で

指揮 向川原 憲一 小平 康義
ピアノ 早瀬 洋子
司会 伊藤 春雄

2011年12月11日(日)
開場 13:00 開演 13:30 終演 15:30
名古屋市熱田文化小劇場

主催 男声合唱を楽しむ会

<http://www.tanosimu-dg.org/>

《ご挨拶》



本日は「男声合唱を楽しむ会」のサロンコンサートに、ご来場いただき、誠に有難うございます。

昨年までは、毎年「金山音楽プラザ1Fのサロン」でコンサートを実施してきましたが、今年の6回目は、念願の落ち着いて聞いていただける、「熱田文化小劇場」で実施することにいたしました。今回の会場はサロンではないので正確には「サロンコンサート」との呼び方はそぐわないかも知れませんが、サロンのように楽しく、気軽に聞いていただくことを願って、また、長年、慣れ親しんだ「サロンコンサート」のタイトルで実施させていただくことといたしました。

今回はこの熱田文化小劇場で、これまでのサロンでは演奏時間は1時間以内であるとの制限があったのに対し、ここでは約2時間が使えるので、2団体に贊助出演して花を添えていただくこととしましたので、バラエティに富んだ楽しいコンサートになるものと期待しています。

最後になりましたが、このコンサートを開くことについては、例年のことながら、指揮者の向川原さんに編曲も含めて熱心なご指導とご協力を頂き、また、ピアニストの早瀬さんにはすばらしい伴奏以外にも歌い方の表現などについてもご指導を頂いたこと、それに贊助出演して頂いた方々にもこの紙面を借りて、改めて厚くお礼申し上げます。それでは最後までどうぞごゆっくりとお聞き下さい。

会長 藤野 優男

《プロフィール》

◆指揮 向川原 慎一



早稲田大学卒業。長年にわたり合唱指揮・合唱指導を行い、現在も名古屋市を活動拠点としていくつかの団体の指揮者を務める。

さらに、歌曲を中心とした作曲活動を続け、2007年の奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門(中田喜直賞の部)では2曲が本選に進み、優秀賞と入選を得た。

また、合唱編曲ではカワイ出版から「混声合唱のための5つのトスティ歌曲」と「ドボルジャークのジプシーの歌」が出版されている。

小林研一郎氏に師事。

♥ピアノ 早瀬 洋子

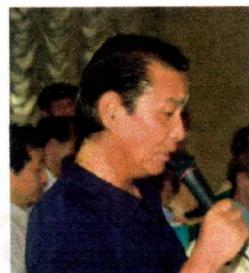


愛知教育大学音楽科、同大学院修了。

学生時代より名古屋二期会、名古屋オペラ協会、名古屋市文化振興事業団、愛知県文化振興事業団、三重オペラ協会、岐阜県産業文化振興事業団、名古屋芸術大学、長久手オペラレクチャーコンサートなどで多数のオペラ、オペレッタ、ミュージカルの稽古ピアニスト、コレベティトゥア、ピアノ公演ピアニストを務める。

伴奏ピアニストとして活動する傍ら、コーラス指導も手がける。また、名古屋芸術大学では長年にわたり、オペラの授業助手を担当している。

♠司会 伊藤 春雄



三菱重工業株式会社 名古屋航空宇宙システム製作所に入社。

退社後、東海ラジオ『さん！さん！ モーニング』を始め、岐阜放送、CBCラジオなど、数多くのパーソナリティを務める。

また鈴鹿サーキットで30年以上にわたってF1をはじめフォーミュラニッポン等のレースアナウンサーを担当。最近は地元にコミュニティFM放送局を設立するために活動している。

プログラム

♪第1ステージ 男声合唱愛唱曲から 指揮:向川原 慶一

- Ave Maria J.アルカルト 作曲
水夫のセレナーテ オリオンコール 訳詩 エマーソン 作曲
青蛙 三木 露風 作詞 山田 耕作 作曲 福永 陽一郎 編曲
ふるさと 室生 犀星 詩 磯部 健 作曲
コサックの子守唄 津川 主一 訳詩 ロシア民謡 福永 陽一郎 編曲
進め我が同胞よ(U・Boj) 津川 主一 作詩 チェコスロバキア 民謡

♪第2ステージ《賛助出演》男声合唱団「昂」 指揮:樅山 英機

- ともしび ロシア民謡 楽団カチューシャ 訳詩 石丸 寛 編曲
ステンカラーシン ロシア民謡 与田 準一 訳詩
Il testamento del capitano(山の大尉) イタリア・ロンバルティア民謡 男声合唱団「昂」 訳詩
La mia bera la mi aspetta(われ待つ佳人) イタリア・ロンバルティア民謡 男声合唱団「昂」 訳詩
O tannenbaum(もみの木) 龍田 和夫 訳詩 ドイツ民謡 北村 協一 編曲
Muss i denn(別れ) 岡本 敏明 作詩 ドイツ民謡 シルヘル 編曲

♪第3ステージ《賛助出演》混声合唱団「ウイング」 指揮:向川原 慶一

- 緑の森よ メンデルスゾーン 作曲
「三つの民謡」から ハイネ 作詞 吉田秀和 訳詩 メンデルスゾーン 作曲
手に手をとりあい、霜がおいて、その墓の上で
浜辺の歌 古溪 作詞 成田 為三 作曲 向川原 慶一 編曲
椰子の実 島崎 藤村 作詞 大中 虎二 作曲 向川原 慶一 編曲
浜千鳥 鹿島 鳴秋 作詞 弘田 竜太郎 作曲 向川原 慶一 編曲

= 休憩(15分) =

♪第4ステージ My song, Your song みんなで歌おう

- 指揮:小平 康義 ピアノ:早瀬 洋子
たき火 翼 聖歌 作詞 渡辺 茂 作曲 佐藤 愛 編曲
冬景色 文部省唱歌 源田 俊一郎 編曲
冬の星座 堀内 敬三 訳詩 ヘイス 作曲

♪第5ステージ 芭蕉の名句による3つの合唱曲 指揮:小平 康義

- あらとうと 夏草や 松島や 松尾芭蕉 詞 岡本 敏明 作曲 向川原 慶一 編曲

♪第6ステージ男声合唱組曲『藏王』 指揮:向川原 慶一 ピアノ:早瀬 洋子

- 尾崎 左永子 作詞 佐藤 真 作曲 向川原 慶一 編曲
1. 藏王讃歌 2. 投げよう林檎を 3. 苔の花 4. とっこ沼 5. おはなし(省略)
6. 雪むすめ 7. 吹雪 8. 樹氷林 9. 早春

♪合同演奏「大地讃頌」 大木 悅夫 作詞 佐藤 真 作曲

男声合唱を楽しむ会、昂、ウイング、愛知万博／ファミリー合同練習会による合同演奏

♪全員合唱「みかんの花咲く丘」 加藤 省吾 作詞 海沼 実 作曲 杉本 知世 編曲

賛助出演 男声合唱団『昂』

指揮者:樅山英機



1965年 名古屋大学経済学部卒業、在学中に同大学男声合唱団指揮者を務める。
1965年 名古屋労音コーラス入団
1976年 名古屋市民コーラスに改称。以後、現在まで団内指揮者を務める。
現在 市民第九コンサート合唱指導、名古屋男声合唱団指揮、愛知合唱協会理事。

男声合唱団『昂』あゆみ

1999年 1月 「合唱の原点はアカペラ」を旗印に「昂」結成。指揮・山田正明氏。

2002年 6月 「梅雨の晴れ間のコンサート」を男声4団体で共催。

2004年11月 「青と昂のコンサート」を女声コーラス青と共に。

2006年 4月 指揮・山田正明氏は健康上の理由により、樅山英機氏に引き継ぐ。

2006年 6月 「男声合唱ジョイントコンサート」を男声5団体で共催。

2007年11月 「サロンコンサート」を開催。

2009年 1月 藤田保健衛生大学病院「いこいの広場コンサート」に出場。

2009年 5月 「第2回 男声合唱ジョイントコンサート」を男声5団体で共催。

2010年 3月 「市民会館シニアコーラス交歓発表会」に出場。(翌年も)

2010年 6月 「愛知県合唱祭」に出場。(翌年も)

2011年 4月 第2回「サロンコンサート」を開催。

出演者名簿

T1 : 足立幸雄 磯野正敏 大池 廣 志田勝久 芝 昌義 松尾純一 山田芳美

和田員規

T2 : 岩見雅夫 岩元淳一 近藤節夫 酒井哲夫 畠 龍輔 林 洋司

B1 : 江口允春 大原 功 戸田省二 藤野倫男

B2 : 板倉昭男 大橋正佳 近藤 実 高木 桂 丹羽康人 野並純三

料亭 結婚式場 賀城園

〒456-0021 名古屋市熱田区夜寒町16番22
フリーダイヤル: 0120-82-3747
TEL 052-682-3747 FAX 052-682-6732
定休日: 月曜日(12月・1月は営業)
但し12/30夜~1/4まで休業

■お昼のミニ会席(平日限定・要予約)
3,150円(3,465円) お料理5品+お食事

賛助出演 混声合唱団『ウイング』

《 国 邦 》

指揮者 向川原 慎一

混声合唱団『ウイング』プロフィール

男声合唱団『梢』が昨年、宗次ホールにて創立10周年記念演奏会を行った際に相乗りして生まれた混声合唱団です。向川原慎一先生の熱心な指導のもと、難しい編曲にも果敢に挑戦しています。

老健ホーム慰問、喫茶店出張演奏、各種イベントや音楽祭への参加等を主な活動とし、日夜、練習に励んでいます。女声メンバーは全員が名古屋市民コーラス所属で歌心はいっぱい！

今後のさらなる成長が楽しみです。出張演奏依頼もお待ちしています。

歌詞・解説

メンデルスゾーン作曲『三つの民謡』は有名なハイネの作詞による合唱曲です。3つの曲からなり、一組の男女が故郷をすべて駆け落ちしますが、旅の果てに淋しく死んでしまい、そんな彼らのお墓の傍らで別のカップルが語り合っているという内容です。

原語はドイツ語ですが、今回は吉田秀和氏の作詞で歌います。

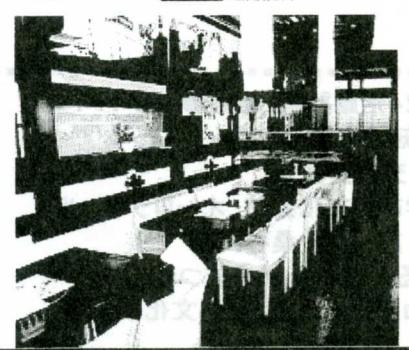
『浜辺の歌』、『椰子の実』、『浜千鳥』の3曲は、ご存知の日本の唱歌ですが、当合唱団が『浜辺シリーズ』と名づけ、向川原慎一先生に混声合唱曲として編曲をお願いしたものです。親しみのあるメロディとともにアカペラ合唱による美しいハーモニーをお聞き下さい。

出演者名簿

ソプラノ 小木曾訓子	各務麗子	小島京子	倉橋眞理子	森田重子
アルト 桑山美知子	蘆部光子	小川陽子	大久保なお子	
テノール 小澤昭之	岸田嘉浩	小山明彦	落合正照	大浦亮一 安藤正彦
	鈴村基司	高橋 克	相澤英敏	
バス 藤野倫男	伊藤芳直	高木修一	伊藤市朗	板倉昭男 飯 武明

大切な方とくつろぎのひとときを。旬の味覚「蟹」に飲み放題が付いた大好評プラン!

忘新年会三会席得々プラン



おもてなし期間

本日より～
1月31日まで

白鳥甲羅本店

名古屋市熱田区白鳥一丁目6-12

☎ (052) 671-0608

営業時間／平日：午前11時30分～午後3時
午後5時～午後10時
日・祝：午前11時30分～午後10時
(オーダーストップ／午後9時30分)

年中無休

添付・サービス料・ご予約料等は一切無料です。
ご予約は最大60名様迄承ります

駐車場30台完備

かに料理

甲羅本店

10名様より無料送迎承ります。



《歌詞》

第1ステージ『男声合唱愛唱曲集から』

1. Ave Maria

アヴェ マリア グラツィア ブレナ ドミヌス テクム
 Ave Maria, gratia plena, Dominus tecum,
 アヴェ マリア
 Ave Maria.
 ベネディクタ トゥ ベネディクタ トゥ イン ム リエリブス
 Benedicta tu, benedicta tu in mulieribus,
 エトゥ ベネディクタウス フルクトウス ヴェントクス トワイ イエズウス
 et benedictus fructus ventris tui Jesus
 サンクタ マリア オラ オラ プロ ノビス
 Sancta Maria, ora, ora pro nobis;
 サンクタ マリア オラ オラ プロ ノビス
 Sancta Maria, ora, ora pro nobis;
 サンクタ マリア オラ オラ プロ ノビス
 Sancta Maria, ora, ora pro nobis; Amen.

【対訳】

ようこそ 恵み溢れる聖マリア、
 主はあなたとともにおられます。
 主はあなたを選び、祝福し、
 あなたの子イエスも祝福されました。
 神の母聖マリア、
 罪深い私達の為に、
 今も、死を迎える時も祈って下さい。
 アーメン。

2. 水夫のセレナーデ

海原軽く そよ風わたり おぼろ夜の春の海
 月 かすめり 音もなく漂う
 うるわしこの宵 きまさずや 愛しき君
 こころもそぞろに 語れよや 愛の言葉
 楽しき 船旅 こころに 秘めし想い
 恋の夜 春の夜 今こそ 応えん
 あゝ 楽し 船旅
 おー うれし この宵 汝がむね

3. 青蛙

流そ 流そ 柳の葉で流そ
 でみずの後の 雨蛙
 背中は青い 背中は白い
 あっち向いちや くるり
 こっち向いちや くるり
 目 パチパチ
 流そ 流そ 柳の葉で流そ

4. ふるさと

ふるさとは 遠きにありて思ふもの
 そして悲しく うたふもの
 よしや
 うらびれて異土の乞食となると
 帰るところにあるまじや

ひとり 都の夕暮れに
 ふるさとおもひ 涙ぐむ
 そのこころ もて
 遠きみやこに かへらばや
 遠きみやこに かへらばや [小景異情ーその二]より

5. コサックの子守唄

ねむれやコサックのいとし子よ
 空に照る月を 見て眠れ
 優しい言葉と歌を聴き
 静かにゆりごに眠れよや
 ねむれやコサックのいとし子よ
 空に照る月を 見て眠れ

6. 進めわが同胞よ

進め我が同胞よ
 ともに力あわせ
 うるわしき この国土を
 たれの手に わたすべきや

みそらにそびゆる 山の峰
 谷間を 流れ行くみず
 広野をよぎりて聞こえ来る
 み寺の鐘の音 歌の声
 雄しく若者たちは心強く
 やさしき乙女ごたちは常に笑む
 うるわしき この国土を
 たれの手に わたすべきや

●●● H24活動計画 ●●●

- ・1月14日 歌い初め 於:短歌会館 13:00~
- ・3月 6日 シニアコーラス交歓発表会
於:中京大学市民文化会館 オーロラホール
- ・5月 創立記念合宿 於:岡崎 桑谷山荘
- ・8月 夏合宿 於:ひるがの高原 からまつ荘
- ・10月14日 第7回 サロンコンサート 於:熱田文化小劇場
- ・12月 総会(納会)

第4ステージ My song, Your song / みんなで歌おう

1. たき火

垣根の 垣根の
曲がり角
たき火だ たき火だ
落ち葉たき
「あたろうか」「あたろうよ」
北風 ぴいふう
吹いている

山茶花 山茶花 のんさや
咲いた道 フチヒテコ空
たき火だ たき火だ ひそ玉森
落ち葉たき
「あたろうか」「あたろうよ」
しもやけ お手手が
もうかゆい

の樹白 王蘿くさ
こがらし こがらし
寒い道
たき火だ たき火だ
落ち葉たき
「あたろうか」「あたろうよ」
そうだん しながら
あるいてく

2. 冬景色

さ霧消ゆる 漢江の
舟に白し、朝の霜。
ただ水鳥の声はして
いまだ覚めず、岸の家。
木枯らしとだえて
さゆる空より
地上に降りしく
奇しき光よ
ものみないこえる
しじまの中に
きらめき揺れつつ
星座はめぐる

からすな
鳥啼きて木に高く、
人は畑に麦を踏む。
げに小春日のどけしや。
帰り咲きの花も見ゆ。

3. 冬の星座

悪山>中丁の山やる
>中丁の山やる
ほのぼの明かりて
流るる銀河
オリオン舞い立ち
スバルはさざめく
無窮をゆびさす
北斗の針と
きらめき揺れつつ
星座はめぐる

第5ステージ 芭蕉の名句による三つの合唱曲

1. あらとうと

あらとうと青葉若葉の日のひかり

2. 夏草や

夏草や 兵 どもが夢の跡

3. 松島や

松島やああ松島や松島や



【住所】名古屋市熱田区六野2-6-13

【交通】名鉄神宮前駅 徒歩7分 【電話】052-872-0001

【営業時間】11:00-23:00(L.O.22:20) 【定休日】無

【座席】全120席(個室3部屋) 【駐車場】30台

ブライダルや各種パーティのご予約お受けいたします



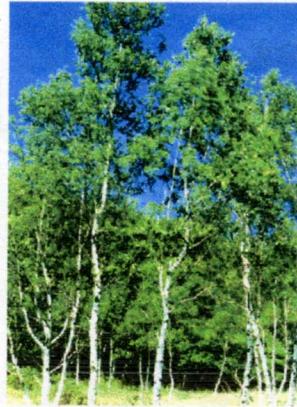
第6ステージ 男声合唱組曲『蔵王』

1 蔵王讃歌

万緑充てる 蔵王
からまつの林は
いまぞ花の季
はるかに
あゝ峰は遠く
山の春は
いま去り行く

白樺の
若葉揺れて
はれわたる
山の空
ささやくは
山の言葉か
森の上に
昼の月

あゝ蔵王 蔵王の山
みちのくの
空にそびえて
蔵王うるわし



2 投げよう林檎を

投げよう リンゴを雲の上
ゆこうよ 朝焼 照るかなた
うたおう 希望のうた
ヤッホッホ リラホ
ふみしめてゆく草に
朝露 かがやく
ヤッホッホッホッ
ヤッホッホッホッ
朝露 かがやく

あおい峰々 雲の海
光さやかに 風香る
うたおう 希望のうた
ヤッホッホ リラホ
ふみしめてゆく岩に
夏の日 かがやく
ヤッホッホッホッ
ヤッホッホッホッ
夏の日 かがやく

投げようリンゴを雲の上
雲からこぼれる 朝の日に
うたおう 希望のうた
ヤッホッホ リラホ
ふみしめてゆく山原
湖 かがやく
ヤッホッホッホッ
ヤッホッホッホッ
湖 かがやく

3 苔の花

たかはら
高原の
木洩日ゆれる岩
はかなく咲ける苔の花
笹原の
山風光る川
やさしく咲ける苔の花

山より流れて
ここにせんぐ
水のしぶきにぬれる花
つめた
冷き
夏の山原に
咲きて過ぎゆく苔の花

朝霧夕霧
若葉とざして
霧の流れにぬれる花
さみしき
夏の山原に
咲きて過ぎゆく苔の花

4 どっこ沼

蔵王 どっこ沼
とろり光れば
水の中なる夏空に
北をさして 雲うごく
まつぼっくり
ころがれ
沼の中に
沈め
とろり光れば 雲うごく

蔵王 どっこ沼
とろり光れば
水は七色 朝夕に
光かえて 雲うごく
まつぼっくり
ころがれ
沼の中に
沈め
とろり光れば 雲うごく

蔵王 どっこ沼
とろり光れば
光の中なる波の輪に
小舟浮かべて 雲うごく
まつぼっくり
ころがれ
沼の中に
沈め
とろり光れば 雲うごく



蔵王 どっこ沼
とろり光れば
水の中なる朝空に
虹は消えて 雲うごく
まつぼっくり
ころがれ
沼の中に
沈め
とろり光れば 雲うごく

6 雪むすめ

雪がやめば
あおい月夜
流れる星さえ
しづかに消えて

雪がやめば
あおい月夜
つめたい雪の
花咲く森よ

金曲集大賞受賞曲
(日経音楽賞)

坊やおやすみ
チロロン チロロン
坊やおやすみ
ゆめもまどかに
雪のお城の窓をとざして

雪がやめば
あおい月夜
冬の夜ふけに
消える雪むすめ

雪がやめば
あおい月夜
冬の夜ふけに
消える雪むすめ
雪の筆か
チロロン チロロン
ふもとのわらびも
もうじきひらく
はるのいぶきは
いつしか萌えて

雪がやめば
あおい月夜
冬の夜ふけに
消える雪むすめ
雪の筆か
チロロン チロロン
ふもとのわらびも
もうじきひらく
はるのいぶきは
いつしか萌えて

7 吹雪

風すさび
雪は狂う
白き夜の
まぼろし

梢こずえ 吹ほ
怒り叫ぶ
吹雪の山

やさしき春の
光を待て
ふもとの村に
雪はひびく

風すさび
雪は狂う
怒り叫ぶ吹雪
吹けよ 嵐
荒れよ 吹雪
すべてのものを
凍らせ

あゝ
吹雪の山
山は叫ぶ
まぼろし

8 樹氷林

山は眠り
谿は凍り
銀河は冴えたり
青い 青い
静寂の底
星は
冷く光りぬ

うごめく うごめく
樹氷の群れは
うごめく
あやしき
樹氷林

山は眠り
谿は凍り
星は冷く光りぬ
樹氷の群……



9 早春

朝の光 山にみち
雲は明るく 浮かびたる
そよ風わたり
白い山肌光かがやく

枝から枝へ鳥はとび交い
春よ春よ山の春よ
小川のせせらぎ音もかるく
あけゆく山にこだまする

鳥はやさしくよび交わしゆく
あけゆく藏王に雪はかがやく
讀えよ春を
讀えよ藏王
藏王の山に春は來たりぬ
あゝ藏王 藏王の山……

◎混声合唱組曲『藏王』(本日の演奏は男声合唱に編曲して演奏)

1961年に第16回文部省芸術祭合唱部門参加作品として、ニッポン放送の依頼を受けて作曲された。入賞はならなかったものの、作曲者自身が「広く一般に歌われるよう技術的にやさしいものを目指した」と語る通り、いまなお多くの合唱団に愛唱され続けている。なお1991年に改訂されている。

出典: フリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』

《男声合唱を楽しむ会の歩み》

男声合唱を楽しむ会は、かつて職場などで経験した合唱の楽しさをもう一度味わおうと、2003年（平成15年）に結成され、愛知万博 おまつり広場で初公演をしたのを機に毎年、公演を行っています。

初心者からベテランまでの巾広い年齢層による一般的な男声合唱同好会として月2回の練習例会と、年1回以上の公演活動を行っています。

毎年行う6月の創立記念合宿、8月の合宿を始め、新年会、夏の懇親会など、年齢を忘れて合唱活動を楽しんでいます。



第3回シニアコーラス交歓発表会
(2011年3月3日)

- 2003年4月 第一回設立準備委員会開催
- 2003年6月 第一回練習開催
- 2004年8月 「音の交流会」開催：三菱重工 健保会館
- 2005年4月 指揮者「向川原 憲一」先生招聘
- 2005年9月 愛知万博「あいち・おまつり広場」公演
- 2006年8月 「第1回 ファミリー合同練習会」開催：名古屋市音楽プラザ
- 2007年8月 「第2回 サロンコンサート」開催：名古屋市音楽プラザ
- 2008年9月 「第3回 サロンコンサート」開催：名古屋市音楽プラザ
- 2009年3月 「第1回 シルバーコーラス交歓発表会」出演：中京大学文化市民会館
- 2009年11月 「第4回 サロンコンサート」開催：名古屋市音楽プラザ
- 2010年3月 「第2回 シニアコーラス交歓発表会」出演：中京大学文化市民会館
- 2010年10月 「第5回 サロンコンサート」開催：名古屋市音楽プラザ
- 2011年3月 「第3回 シニアコーラス交歓発表会」出演：中京大学文化市民会館
- 2011年12月 「第6回 サロンコンサート」開催：名古屋市熱田文化小劇場

《愛知万博／ファミリー合同練習会》

職場合唱時代の仲間であったり、会員の家族、又はその知り合いの方々で、2005年の愛知万博公演／2006年のファミリー合同練習会に参加して一緒に歌って頂いた女声約40名の中から、今回は14名の有志の皆さんに本日の合同演奏に特別参加を頂きました。

出演者：伊藤正子 岩崎芳子 大西雅子 小保方房子 神原佐代子 小平弘子 斎藤美代子
中埜京子 長橋千鶴子 野上あや子 古一令子 間宮幸子 森つた子 吉村英子

《会内指揮者》小平康義



長年にわたって職場合唱で混声合唱の指揮を担当し、合唱を通じて多くのOG、OBが影響を受けた。筆者もその一人である。

音楽理解と発声、歌唱には独特のものがあり、限りなく合唱を愛し、歌う喜びを感じさせる根っからの合唱人である。

当会においては豊富な合唱経験、指揮経験を生かして会内指揮者として力を尽くし、高い信頼のもとに活動の原動力となっている。会の目標、理念を地で行く人、そのものである。

●●● 会員募集中 いつしょに歌いませんか? ●●●

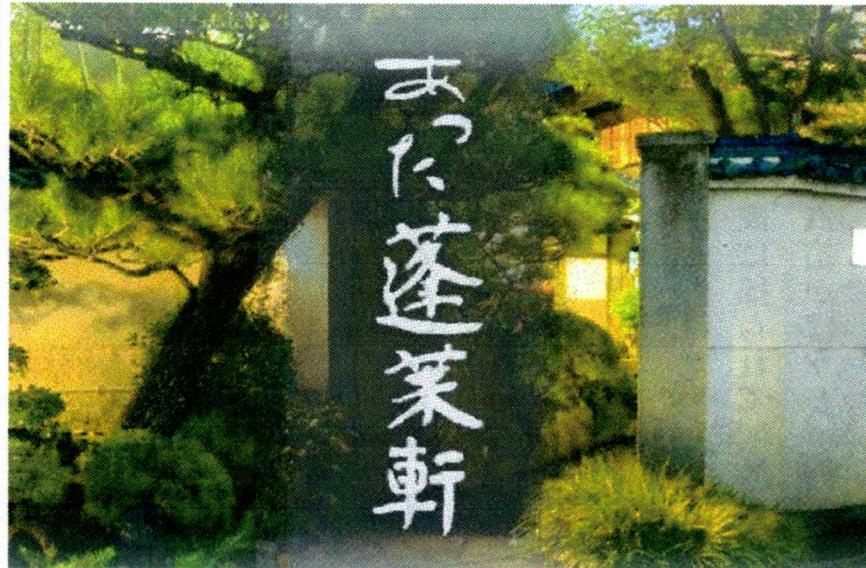
- ・練習日：月2回（第2、4土曜日 13:00～16:30）
- ・練習場所：名古屋市音楽プラザ（金山）大リハーサル室
- ・会費：2,000円／月（学生免除）入会金 1,000円
- ・問合せ先：岩田照雄(090-5094-4773) 三宅宏幸(090-4798-5127)
- ・会の理念：歌をこよなく愛し、何時までも若々しく、お互いがお互いを理解し合い、歌を通じて健康で明るく豊かな人生を送る。
- ・会の目標：より深く、熱い情熱を持って自分たちの音楽を模索し続け、他に類のない合唱団を目指す。

《役員》

- 会長：藤野 倫男 ■ 副会長：大嶋 順治
■ 総務：大内 住夫 岩崎 幸男 ■ 会計：門間 清秀
■ 涉外：三宅 宏幸 岩田 照雄
■ 広報：井田 三郎 木村 幹夫 ■ 楽譜：木村 幹夫
■ パートマネージャ
(T1) 三宅 宏幸 岩田 照雄 (T2) 堀尾 貞臣 桂川 昇
(B1) 古賀 寛哉 塚原 徹也 (B2) 大嶋 順治 木村 幹夫
■ 技術（会内指揮者）：小平 康義 岩崎 幸男

《出演者名簿》

T1 :	青島 ゆみを 小平 康義	井田 三郎 橋本 光正	岩田 照雄 三宅 宏幸	向後 宣彦	
T2 :	大河内康二 林 光明	桂川 昇 堀尾 貞臣	高瀬 幸夫 門間 清秀	中村 宏 横井 邦明	(7名)
B1 :	石田 重夫 塚原 徹也	岩崎 幸男 藤野 倫男	大内 住夫 城戸 俊輔	古賀 寛哉 神谷 秀雄	(8名)
B2 :	大嶋 順治 木村 幹夫	加藤 良 田中 昭	寺田 義幸		(6名)
					(7名)



お客様への想い

焼きたての鰻を熱々のごはんで提供する。これが蓬莱軒の調理場の合言葉です。席に着いたらすぐひつまぶしがきた。これでは鰻屋ではありません。

お客様の顔を見てから鰻を火床にかける。ですから多少お時間を頂く事もあるかと思いますが、本当に美味しいものを提供したいと考えている私共は、常にこの姿勢を崩さずにやっております。

蓬莱軒本店
名古屋市熱田区神戸503
TEL 052-671-8686
11:30~14:00 16:30~20:30
水曜定休(祝日は営業)

蓬莱軒神宮店
名古屋市熱田区神宮2-10-26
TEL 052-682-5598
11:30~14:30 16:30~20:30
火曜定休(祝日は営業)

《全員合唱》

《員勢》

作詞 須田 大 作曲 岩井 謙

表記 間門 一郎 宮原

みかんの花咲く丘

みかんの花が咲いてる
おもいでのみちへおみかの木へ
はるかに見えるあおい
おふねが上おくがすんでる

みかんの花咲く丘

みかんの花が咲いている
思い出の道 丘の道
はるかに見える 青い海
お船がとおく 譲んでる

黒い煙をはきながら
お船はどこへ行くのでしょうか
波に揺られて島のかげ
汽笛がぼうと鳴りました

いつか来た丘
一緒に眺めたあの島よ
今日もひとりで見ていると
やさしい母さん思われる

今回の第6回コンサートでは男声合唱組曲『藏王』、及び『芭蕉の名句による3つの合唱曲』など、東北に縁のある曲をとりあげてプログラムを組むこととなりました。

この度の東日本大震災により被害を受けられた皆様、また、被災地に所縁の深いご関係の皆様には、心よりお見舞い申しあげ、一日も早い復旧・復興をお祈り申しあげます。